

# 市民大会参加規程

2023.11.7

## 1 大会への参加

さいたま市民テニス大会(以下「市民大会」という。)に参加するには、当協会の会員であることその他に下記条件がある。

### ◆大会の種目と参加者条件

1. 会員区分 S: 下記T以外の方。すべての大会に参加できます。

T: 当市外郡市から県大会を目指す会員。参加できる大会は限られます。

F: 団体に所属しないフリーの方で参加できる大会は限られ、有効期間は4ヶ月過ぎると削除されます。

2. 種目

AT: 上級、Aの上位種目、県大会出場有資格者も参加できます

A : 上級、県大会の出場権が獲得できる種目、埼玉県在住、在勤又は在学のこと

B : 中級、試合経験が豊富でさらに競技力向上を目指す方の種目

C : 初級、試合経験の少ない方の種目

E : テニスを始めた初心者で協会初心者教室受講者や卒業生の方

3. 年齢基準: ベテラン部門は、大会年度の12月31日を下限年齢基準とします

ジュニア部門は、大会年度の1月1日を上限年齢基準とします

市民選手権のベテランは開催年の12月31日を下限年齢基準とします

表1. 種目と参加条件

大会	年齢基準	種目				参加者条件										参加費		
		性別	単複	クラス	会員区分			彩Tomasのクラス				年齢区分	一般とベテランの重複参加	県大会有資格者				
					男	女	S	T	F	A	B				C		E	
春季シングルス 春季ダブルス	一般	男	女	単	複	AT	S	T		A							可	振込
		男	女	単	複	A	S		A							可		
		男	女	単	複	B	S			B						不可		
		男	女	単	複	C	S				C					不可		
		男	女	単	複	E	S		F				E		不可			
	男	女	単	複	—	S	T						有	可	可	振込		
南部大会	一般	男	女	単	複	—	S	T注1	F注1						不可(単複重複可)	不可	振込	
	ベテラン45~75才	男	女	単	複	—	S	T注1	F注1					有	可	可		
ジュニアトーナメント	10, 12, 14才	男	女	単	—	—	S	T	F					有	—	—	振込	
秋季シングルス 秋季ダブルス	一般	男	女	単	複	AT	S	T		A						可	振込	
		男	女	単	複	A	S		A						可			
		男	女	単	複	B	S		F		B				不可			
		男	女	単	複	C	S				C				不可			
	男	女	単	複	E	S		F				E		不可	現地			
男	女	単	複	—	S	T	F					有	可	可	振込			
テニスの日		混合	—	複	—	S	T	F						—	可	振込		
団体戦	一般	男	女	—	複	A	S	T		A	B	C			不可	可	振込	
		男	女	—	複	B	S	T			B	C						
		男	女	—	複	C	S	T				C						
男	女	—	複	—	S	T						有						
ミックス ダブルス	一般	混合	—	複	1部	S	T		A	B	C				不可	可	振込	
		混合	—	複	2部	S	T			B	C							
		混合	—	複	3部	S	T				C							
		混合	—	複	E	S		F				E					現地	
	混合	—	複	4部	S	T							有		振込			
	混合	—	複	5部	S	T							有					
	混合	—	複	6部	S	T							有					
選手権	一般	男	女	単	複	A	S	T		A					不可(単複重複可)	可	振込	
	男	女	単	複	—	S	T						有					
優秀選手決定戦	一般	男	女	単	複	B	S			A					—	可	振込	
		男	女	単	複	C	S			A	B							

注1. 県南トーナメントの県南郡市の協会に登録が必要です。県大会出場有資格者は一般種目には参加できません。

## 2 大会の概要と参加資格（表1の詳細）

大会	選手権
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般とベテランの年間最優秀選手(組)を決める協会最高ランクの大会</li> <li>・都市対抗戦の代表選手選抜の参考とする</li> <li>・ベテランの部は地主株式会社 VJOP 対象大会グレードF1 [県大会推薦枠]一般男女「単、複」ベスト 16 内で、各 8 名(組)</li> </ul>
参加資格	<p>今年度開催の下記大会における有資格者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般の部               <ul style="list-style-type: none"> <li>a. 市民大会 AT クラスベスト 16</li> <li>b. 市民大会 A クラスで県大会出場権取得</li> <li>c. 県大会一般の出場者</li> <li>d. 県大会ベテラン本戦ベスト 4</li> <li>e. 南部大会一般ベスト 8</li> <li>f. その他 県公認大会での県大会出場権取得など 県協会「大会参加資格基準」による有資格者</li> </ul> </li> <li>・ベテランの部:               <ul style="list-style-type: none"> <li>a. 市民大会 ベテランベスト 8</li> <li>b. 県大会ベテラン本戦出場者</li> <li>c. 南部大会ベテランベスト 8</li> <li>d. VJOP 選手登録者 (彩 Tomas の会員情報に VJOP 番号入力必須) 大会運営委員会が認めた選手(組)</li> </ul> </li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般とベテランはどちらか一方を選ぶこと その中での単・複有資格者は両方へ参加できる</li> <li>・ベテランの単と複は異なる年齢に申込できない</li> <li>・「複」のペアは、県大会本戦選手の単同士、複のペア交換、単と複の組合せは参加できる</li> <li>・選手権一般と優秀選手決定戦の両方の有資格者(組)は、選手権一般へ参加のこと</li> <li>・選手権ベテランと優秀選手決定戦の両方の有資格者(組)は、どちらか一方を選ぶこと</li> </ul>

大会	優秀選手決定戦
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民大会 B/C の年間最優秀選手(組)を決める大会</li> <li>・選手権と同時開催する</li> </ul>
参加資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民大会 B/C のブロック優勝者(組)</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単と複の両種目の有資格者は、両方に参加できる</li> <li>・同じ種目で B/C 両方の有資格者(組)は、B へ参加のこと</li> </ul>

大会	春季シングルス・ダブルス 秋季シングルス・ダブルス
概要	<p>一般/ベテランの男女「単」「複」で構成する大会で、秋季は市民スポーツ大会を兼ねる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>•一般 A: 県大会春季・秋季予選の推薦取得大会            ブロック別トーナメント            [県大会推薦枠]単複とも 9 ブロック以上は優勝者            8 ブロック以下は優勝・準優勝者</li> <li>•一般 B/C: ブロック優勝者は上位クラスにアップ            優秀選手決定戦に出場できる            ブロック別トーナメント            ブロック優勝者は次大会からランクアップ</li> <li>•ベテラン: 45 歳以上～80 歳以上まで 5 歳刻みの年齢別種目設定            トーナメント方式            ベスト 8 以上は選手権に出場できる</li> <li>•Enjoy: 当協会主催のテニス教室卒業生や試合経験の少ない方向けの大会</li> <li>•ねんりんピック全国大会予選会:            春季ダブルス大会と同時開催            男・女 60 歳以上、男子 70 歳以上のダブルス 3 種目            優勝ペアを全国大会に派遣</li> </ul>
参加資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>•一般 AT: 県大会資格、埼玉県在住在勤在学、S/T 登録をいずれも問わない</li> <li>•一般 A : 埼玉県在住、在勤又は在学の方だけが参加できる            県大会出場有資格者は参加できない。「複」では個々の選手に該当有資格者とは、県大会本戦/予選に残っている選手、            県大会推薦が取れる各種大会で出場資格を取得した選手も含む            ※一般 A 申込後に県大会出場権を取得した選手は、その時点で            当協会に参加辞退の連絡をすること</li> <li>•ベテラン: 大会年度の 12 月 31 日までに各種目の下限年齢に達している方が参加できる</li> <li>•Enjoy: 彩 Tomas の E クラス、未登録者も参加できる</li> <li>•ねんりんピック全国大会予選会:            さいたま市在住で、大会翌年度の 4 月 1 日までに男・女 60 歳、            男子 70 歳の各種目の年齢に達している方だけが参加できる</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>•秋季大会は会員でなくても本市在住、在勤又は在学であれば            「一般 B」または「ベテラン」に限りフリー(会員区分 F)で参加できる</li> <li>•ねんりんピック全国大会予選会はさいたま市及びテニス協会から            全国大会派遣費の補助がある</li> </ul>

大会	テニスの日
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリーミックス大会</li> <li>・市民スポーツ大会の一種目としてテニスの日を開催</li> <li>・ブロック別リーグ戦で順位を決定後、順位別トーナメント</li> </ul>
参加資格	夫婦、親子、兄妹、姉弟、祖父母と孫の男女ペア
その他	ペアの一人が会員であれば、未登録の当市在住、在勤又は在学の方もフリー(会員区分 F)で参加できる

大会	ジュニア トーナメント
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢別(10・12・14 歳以下)男女「単」のジュニア大会</li> <li>・試合経験の少ない選手が対象</li> <li>・ブロック別リーグ戦で順位を決定後、順位別トーナメント</li> </ul>
参加資格	関東ジュニアランキングの埼玉県ランキングが下記に該当する選手 <ul style="list-style-type: none"> <li>・10 歳以下: 女子は 8 位以下、男子は 15 位以下</li> <li>・12 歳以下: 男女とも 50 位以下</li> <li>・14 歳以下: 男女とも 50 位以下</li> </ul>
その他	セルフジャッジができること

大会	団体戦
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複 3 ペアによるトーナメント</li> <li>・1 ブロックは 24 チーム以下とする</li> </ul>
参加資格	参加種目は申込時の彩 Tomas ダブルスクラスを基準とする
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 チーム 6 名～12 名で編成する</li> <li>・同一団体から複数チームの参加可</li> <li>・参加者は1種目、1 チームに限定し、重複参加はできない</li> <li>・チーム編成の都合で上位種目に参加してもクラスアップは不要</li> <li>・可能な限り親善試合を実施する</li> </ul>

大会	ミックスダブルス
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般(1～3 部)、ベテラン(4～6 部)、Enjoy の 7 種目で構成</li> <li>・予選ブロック別トーナメント後、予選ブロック優勝ペアによる本戦トーナメント</li> <li>・1 部は本戦ストレートインあり</li> <li>・参加数により本戦トーナメントのみの場合もあり</li> </ul>
参加資格	参加種目は申込時の彩 Tomas ダブルスクラスを基準とする
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会年度の県大会一般「複」出場者、出場権取得者及び有資格者は 1 部に参加すること</li> <li>・上位種目に参加してもクラスアップは不要</li> </ul>

### 3 大会運営付則

#### (1)大会の申込み

前記<1 大会への参加、2 大会の概要と参加資格>を理解した上で申込むこと

#### (2)クラスアップ

(2)-1 彩 Tomas の単・複のクラスアップは自己申告のため本人がいつでもクラスアップできる

(2)-2 春季/秋季市民大会の B/C ブロック優勝者は、協会側でクラスアップする

#### (3)クラスダウン

原則として認めない

ただし、加齢(65 歳以上)又は病気等による体力、競技力の低下が認められ、かつ過去 3 年間の市民大会(春季、秋季)に 4 回以上参加して未勝利の場合は、申し出により審議する

#### (4)ダブルエントリー

(4)-1 大会、各種大会の開催期間が重複している場合、重複申込をしないこと  
重複して参加したことが判明した場合はペナルティーの審議対象とする

(4)-2 異なる大会が一定期間内に開催される場合は、複数の申込みが出来る  
ただし、重複が分かった時点で一方の参加棄権を連絡すること

#### (5)ドローの規模

各種目は 3 ドロー以上で成立

3 ドローはリーグ戦、4 ドロー以上はトーナメントとする

不成立の場合は大会運営委員会の審議結果を連絡する

#### (6)表彰対象

(6)-1 大会上位入賞者に対し、規定に基づき表彰する

(6)-2 年間大会を通じ活躍された参加者に対して、規定に基づき功労賞として表彰する

### 4 ペナルティーについて

(1)市民大会は公平かつ権威ある大会を目標とする観点から、申込クラスの違反・年齢の違反・ダブルエントリー等の不正行為に対して厳格な対応を行う

(2)下記項目に触れた場合は、当協会が開催する大会に原則 1 年間の参加停止とする

(2)-1 県大会出場有資格者の春季・秋季市民大会(一般 A/B/C)への参加

(2)-2 県内在住、在勤、在学のいずれでもない方の一般 A 参加

(2)-3 「S」登録者の他郡市県大会予選会参加及び予選会に繋がる大会参加

(2)-4 申込者と異なった替え玉、名義貸し、代理参加(名義人、代理、パートナーも含む)

(2)-5 団体戦のチーム員で参加し、その一員が大会期間中、上記各項目に触れた場合の  
処遇対象はチーム

## 5 県大会予選会参加に関する注意事項

県大会出場権が取得できる大会は、各郡市協会の県大会予選会と県協会公認の大会等があるが、市民大会で県大会出場を目指す方は「市民大会参加規程」を確認して申込みすること

### (1) 当協会の県大会予選会と推薦条件

県大会予選会は春季・秋季市民大会の一般部門 A と選手権の一般部門がある  
県大会への推薦は、区分「S」で埼玉県在住、在勤又は在学であることが条件となる

### (2) 区分「S」「T」と各郡市主催の県大会予選会の関係

区分「S」： 当市から県大会出場権の推薦取得を目指す方

他郡市が主催する県大会予選会又はそれに繋がる大会に参加できない

県大会推薦を放棄等の条件をつけても参加できない

区分「T」： 当市以外から県大会出場権の推薦取得を目指す方

当市の春季・秋季市民大会（一般 A/B/C）には参加できない

(3) 当市在住、在勤、在学、在クラブで、複数の郡市協会への登録者は、区分 S/T に従って、郡市の県大会予選会を一つに絞って参加すること

## 6 埼玉県テニス協会通知[参考]

埼玉県テニス協会通達(H21年12月3日)

1. 会員登録は在住、在勤、在クラブで複数の郡市テニス協会に出来る  
県協会主催大会、行事には県協会登録会員(3月1日付け、各郡市登録会員)でないと参加できない
2. 郡市テニス協会から選抜された選手、推薦を受けて県行事等に参加する会員は  
当該テニス協会の会員であること
3. 県協会主催大会に郡市テニス協会の推薦で参加する選手は、複数の郡市テニス協会に  
またがって推薦を受けることは出来ない  
単・複は別々の郡市テニス協会からの推薦を受けられるが、当該テニス協会の決まりに従う  
推薦は実質的に活動している郡市テニス協会からが望ましい
4. 県協会主催大会に個人の資格で「複」に参加する場合は、それぞれの選手が登録している  
郡市テニス協会が異なることは差し支えない

### ■埼玉県一般・ベテラン選手権大会の大会参加基準変更(平成24年7月13日)

現在大会参加資格について「埼玉県テニス協会の会員である事」が必須条件になっているが、この条項につき以下の通りとしたい

「埼玉県テニス協会の会員で、埼玉県在住、在勤者に限り参加出来る。但し大学生は国体参加基準である『ふるさと制度』を適用して、埼玉県の中学校又高校を卒業した人で会員であれば参加出来る」

(理由)

埼玉県一般及びベテランテニス選手権大会(春季・秋季)は「県民総合体育大会」としての位置付けのため、本来の基準に基づき県民である必要がある。この「県民総合体育大会」により、県営テニスコート(主として大宮第二公園第一コート)は優先してコートの確保及び減免対応を受けて最大限の優遇を受けている。従って最も基本的な「県民」の大会でありこの原則を堅持する。

以上の理由により「県民総合大会」である下記大会要項を変更する。

- ① 埼玉県春季一般テニス選手権大会
- ② 埼玉県春季ベテランテニス選手権大会
- ③ 埼玉県秋季一般テニス選手権大会
- ④ 埼玉県秋季ベテランテニス選手権大会

## 7. 改廃

本規程の改廃は理事会の議決による

付 則

1. 本規程は旧「さいたま市民テニス大会参加資格細則」を改め 2023年4月1日理事会にて承認・施行